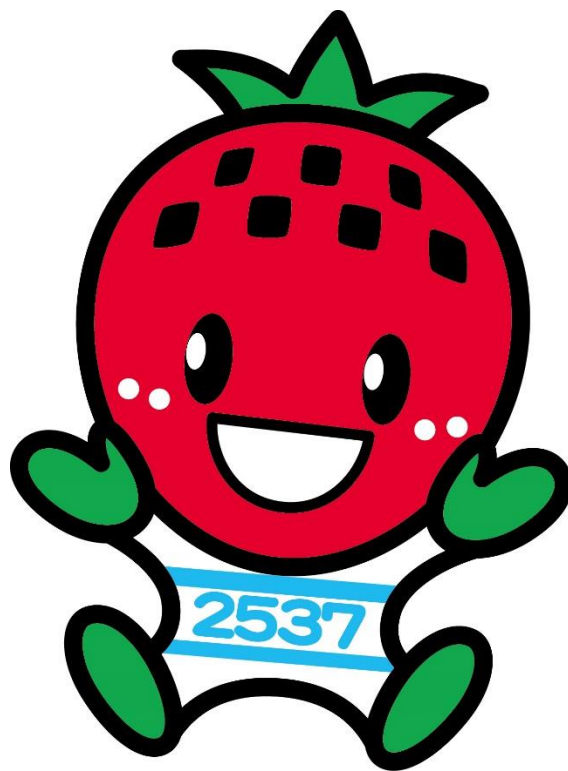


地域包括ケア「見える化」システムを活用した 吉見町における介護保険事業の現状について



吉見町キャラクター
「よしみん」

令和6年8月
吉見町

○ はじめに

本書は厚生労働省の『地域包括ケア「見える化」システム』で抽出できる各種データを利用して、吉見町の介護保険事業について現状と課題等を分析したものです。

○ 『地域包括ケア「見える化」システム』とは？

地域包括ケア「見える化」システムは、都道府県・市町村における介護保険事業（支援）計画等の策定・実行を総合的に支援するための情報システムです。介護保険に関連する情報ははじめ、地域包括ケアシステムの構築に関する様々な情報がシステムに一元化され、かつグラフ等を用いた見やすい形で提供されます。

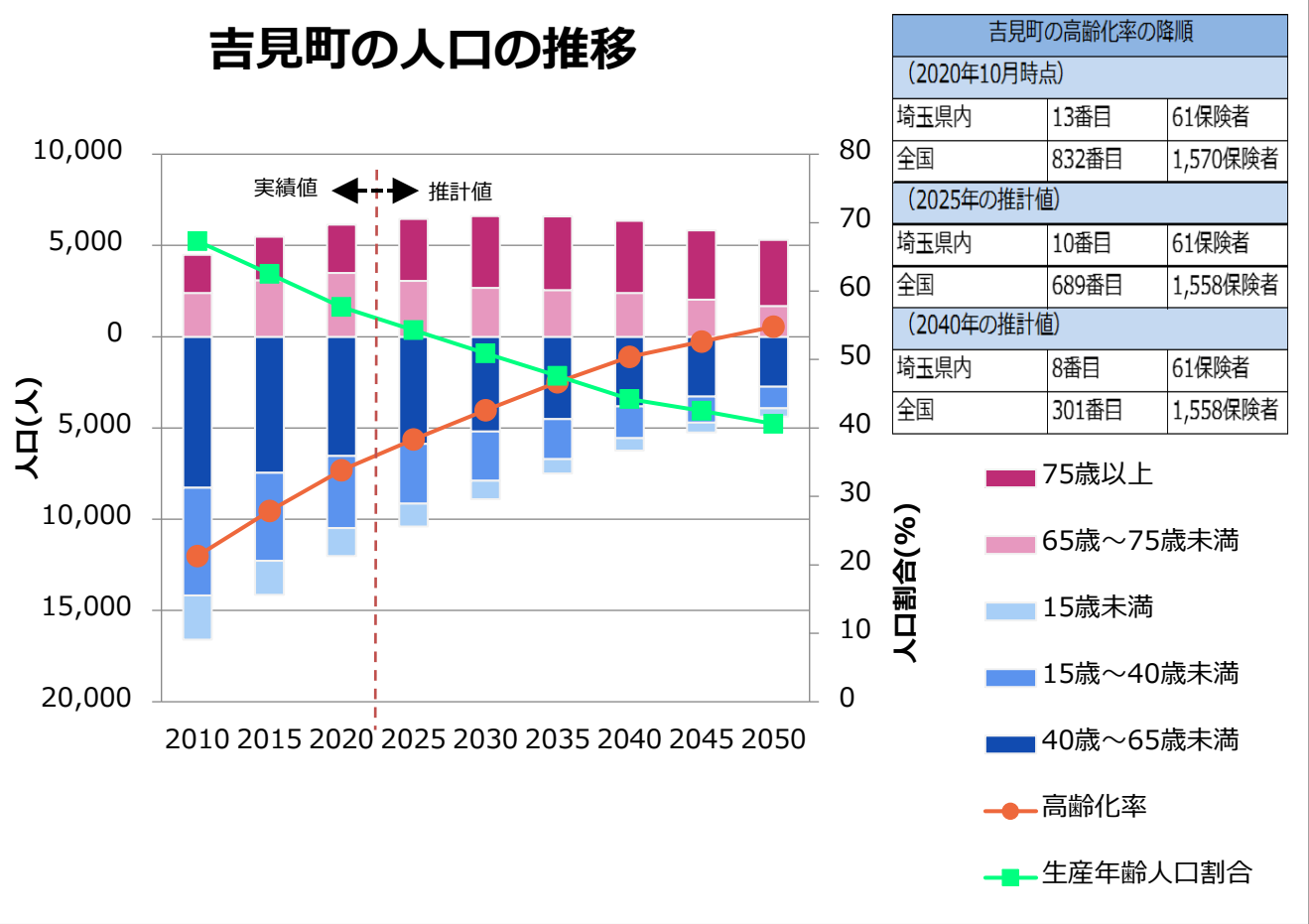
主な特徴は、以下のとおりです。

- ・ 地域間比較等による現状分析が可能なため、自治体の課題抽出をスムーズに行うことができる
- ・ 同様の課題を抱える自治体の取組事例等を参照することで、各自治体が自らに適した施策を検討しやすくする
- ・ 都道府県・市町村内の関係者全員が一元化された情報を閲覧することができるため、関係者間の課題意識や互いの検討状況を共有することができ、自治体間・関係部署間の連携が容易になる

1 人口の推移

(1) 人口推計

国立社会保障・人口問題研究所が公表した「日本の地域別将来推計人口」(令和5(2023)年推計)では、団塊の世代が75歳を迎える令和7年(2025年)の吉見町の人口は1万6,857人、令和27年(2045年)では1万1,071人と推計されています。県内での高齢化率は令和2年(2020年)10月時点で13番目(降順)となっています。



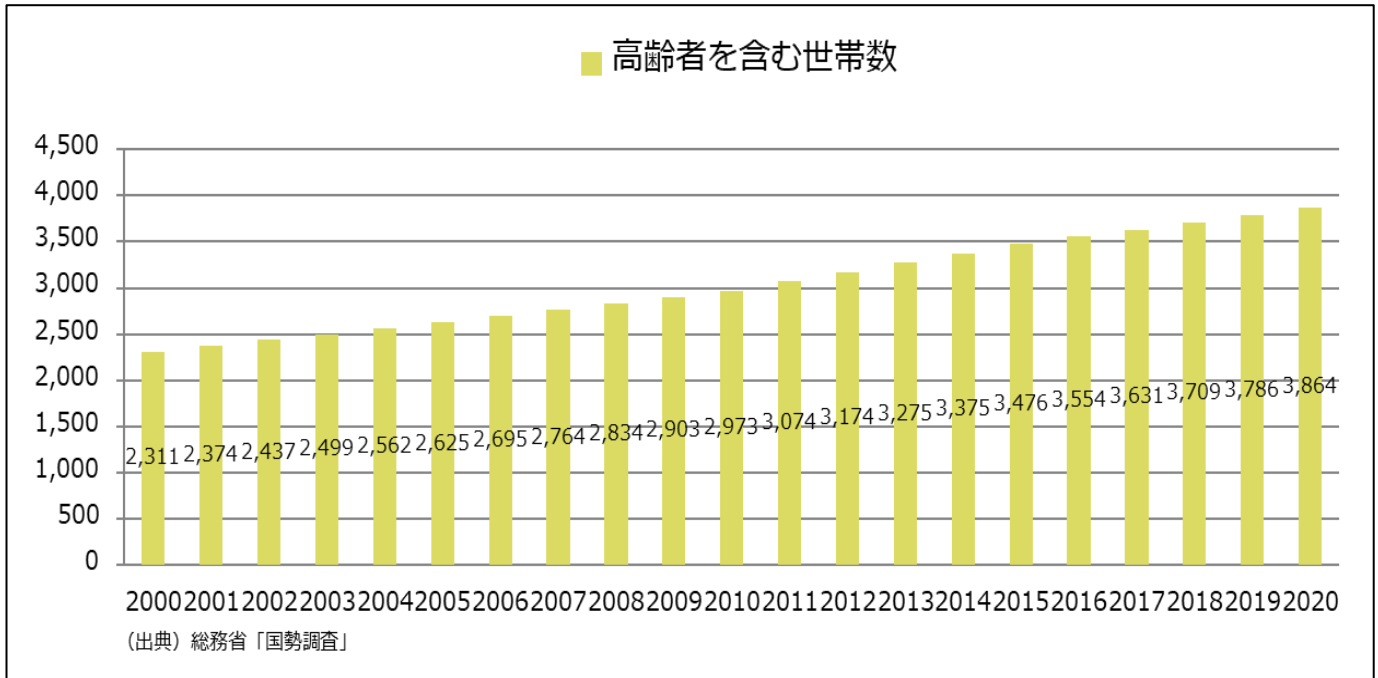
	2010	2015	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050	
人口	(人)	21,079	19,631	18,192	16,857	15,519	14,084	12,581	11,071	9,671
15歳未満	(人)	2,412	1,863	1,526	1,255	1,007	799	671	551	442
15歳～40歳未満	(人)	5,899	4,821	3,954	3,272	2,707	2,189	1,745	1,424	1,188
40歳～65歳未満	(人)	8,278	7,454	6,534	5,876	5,191	4,512	3,821	3,276	2,742
65歳～75歳未満	(人)	2,392	3,091	3,499	3,050	2,676	2,555	2,392	2,022	1,688
75歳以上	(人)	2,090	2,380	2,647	3,404	3,938	4,029	3,952	3,798	3,611
生産年齢人口	(人)	14,177	12,275	10,488	9,148	7,898	6,701	5,566	4,700	3,930
高齢者人口	(人)	4,482	5,471	6,146	6,454	6,614	6,584	6,344	5,820	5,299
生産年齢人口割合	(%)	67.3	62.5	57.7	54.3	50.9	47.6	44.2	42.5	40.6
高齢化率	(%)	21.3	27.9	33.8	38.3	42.6	46.7	50.4	52.6	54.8
高齢化率（埼玉県）	(%)	20.4	24.6	26.3	27.8	28.9	30.7	33.3	34.7	35.5
高齢化率（全国）	(%)	22.8	26.3	28.0	29.6	30.8	32.3	34.8	36.3	37.1

(出典) 2000年～2020年まで：総務省「国勢調査」
2025年以降：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5(2023)年推計)」

(2) 高齢者世帯

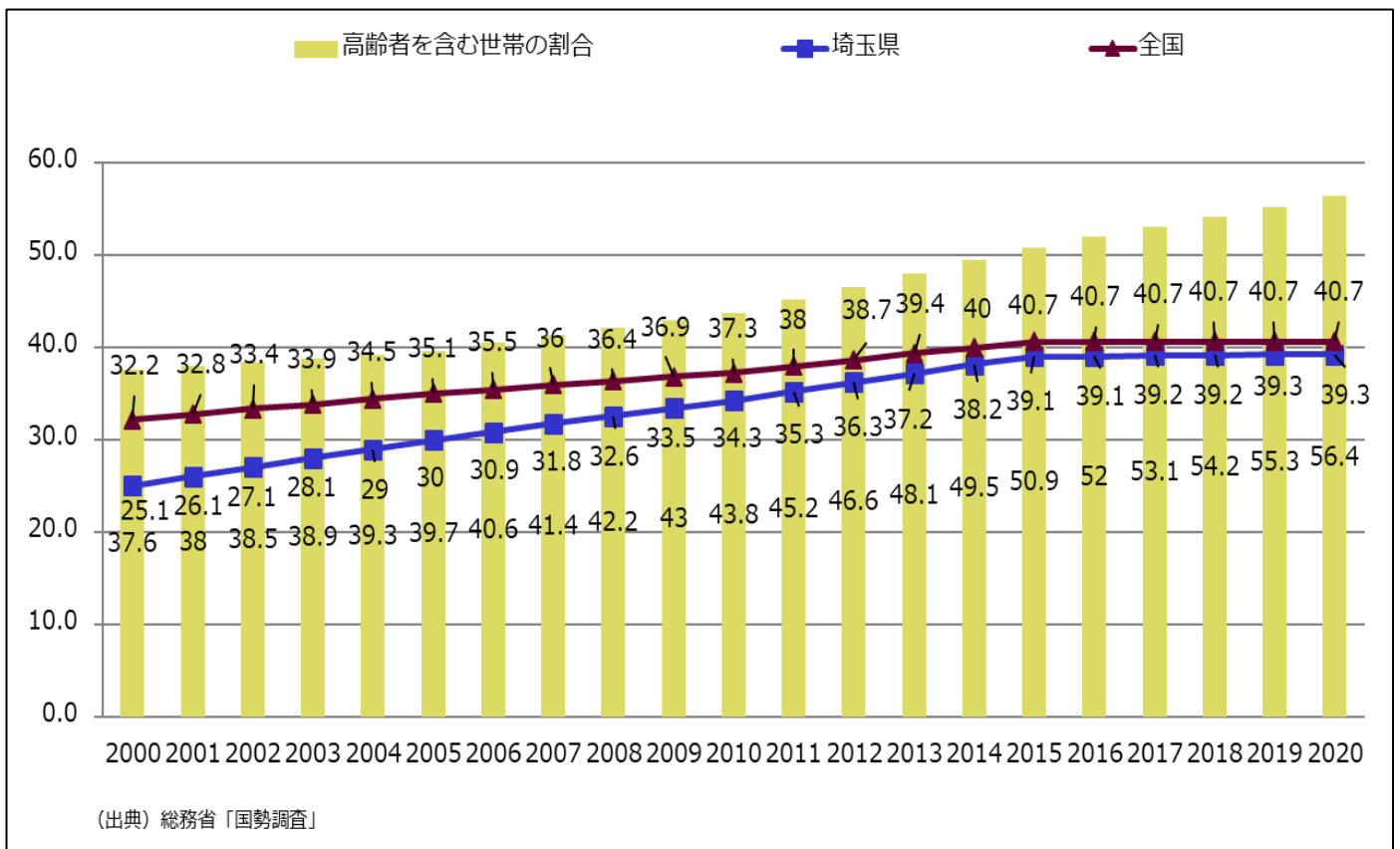
○ 高齢者を含む世帯数

平成12年(2000年)時点での当町の高齢者を含む世帯数は2,311世帯でしたが、令和2年(2020年)時点で3,864世帯となり、1,553世帯増加しています。



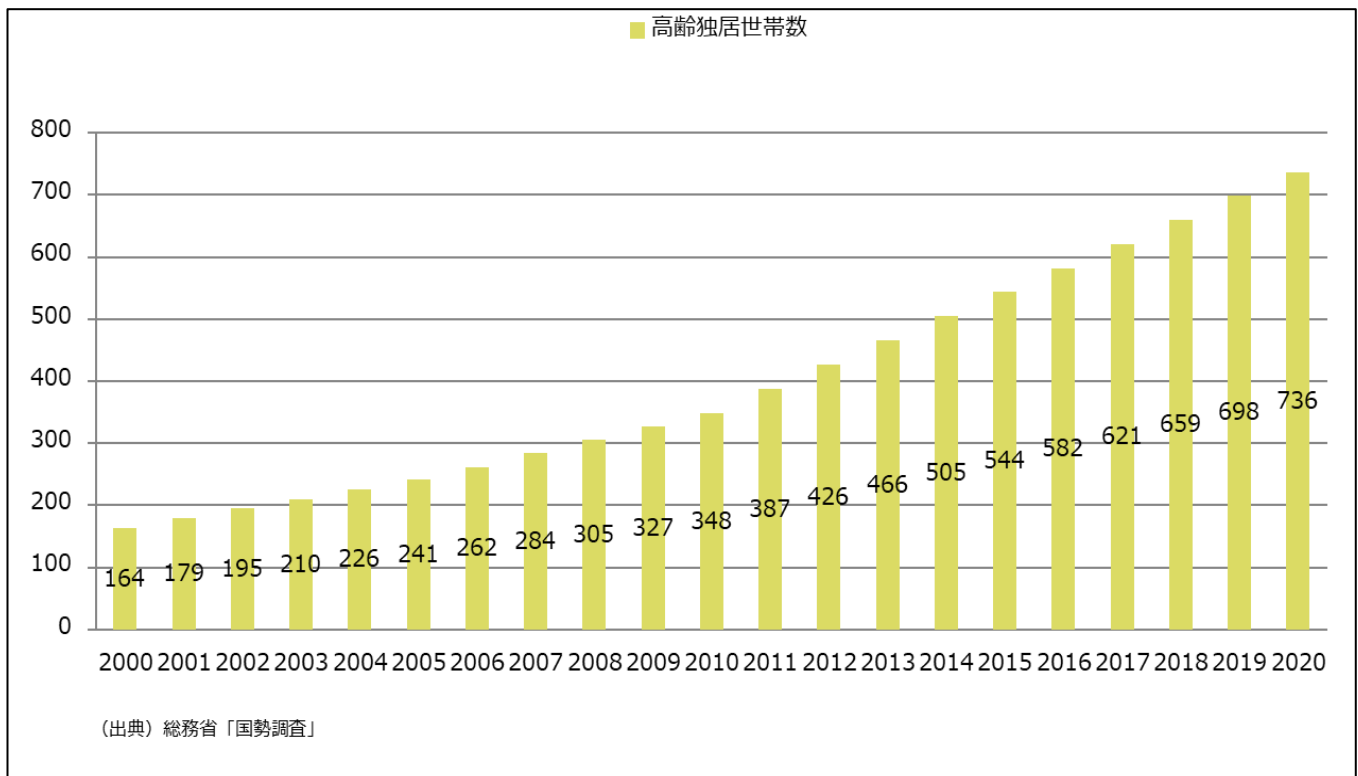
○ 高齢者を含む世帯の割合

平成12年(2000年)から令和2年(2020年)の高齢者を含む世帯の割合の推移は、全国が8.5%、県内が14.2%の増加に対して、吉見町は18.8%増加しています。



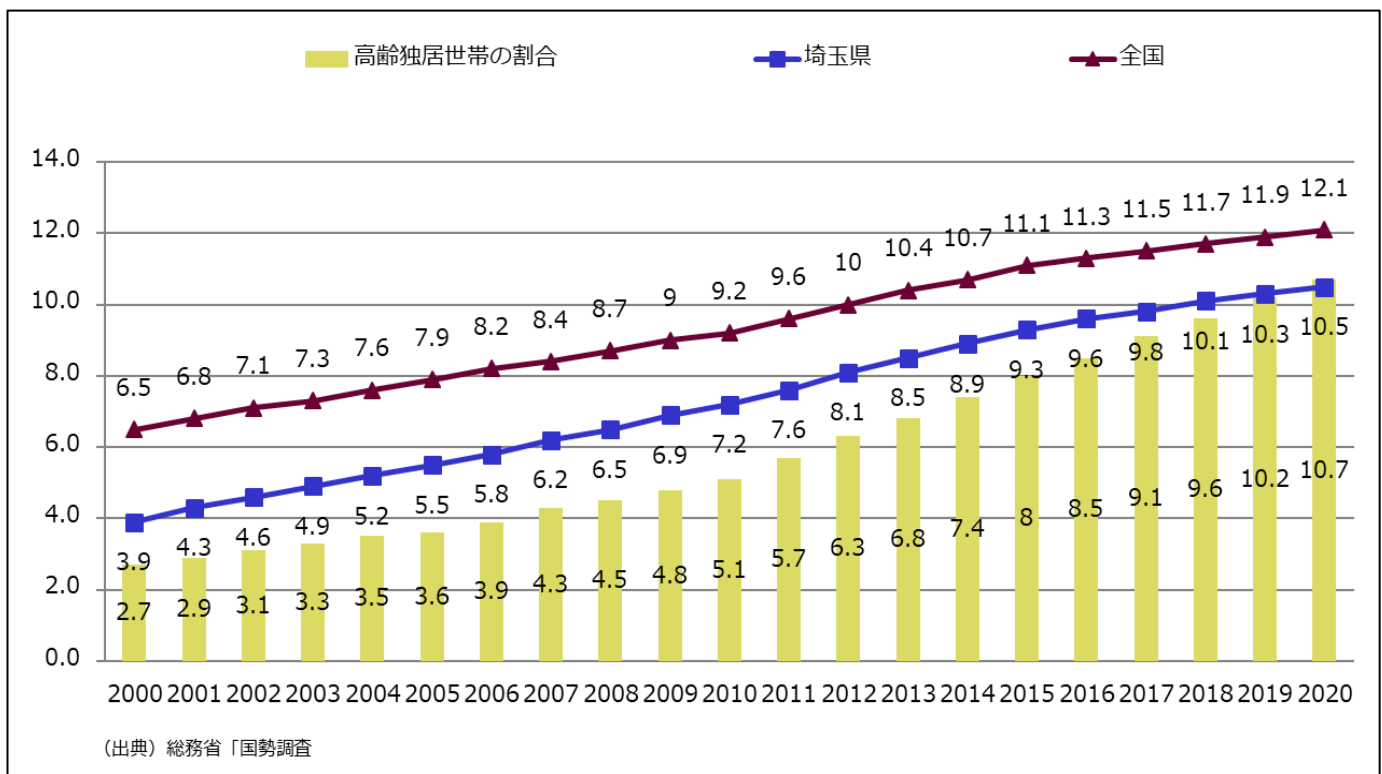
○ 高齢独居世帯数

平成12年(2000年)時点での吉見町の高齢独居世帯数は164世帯でしたが、令和2年(2020年)時点で736世帯となり、572世帯増加しています。



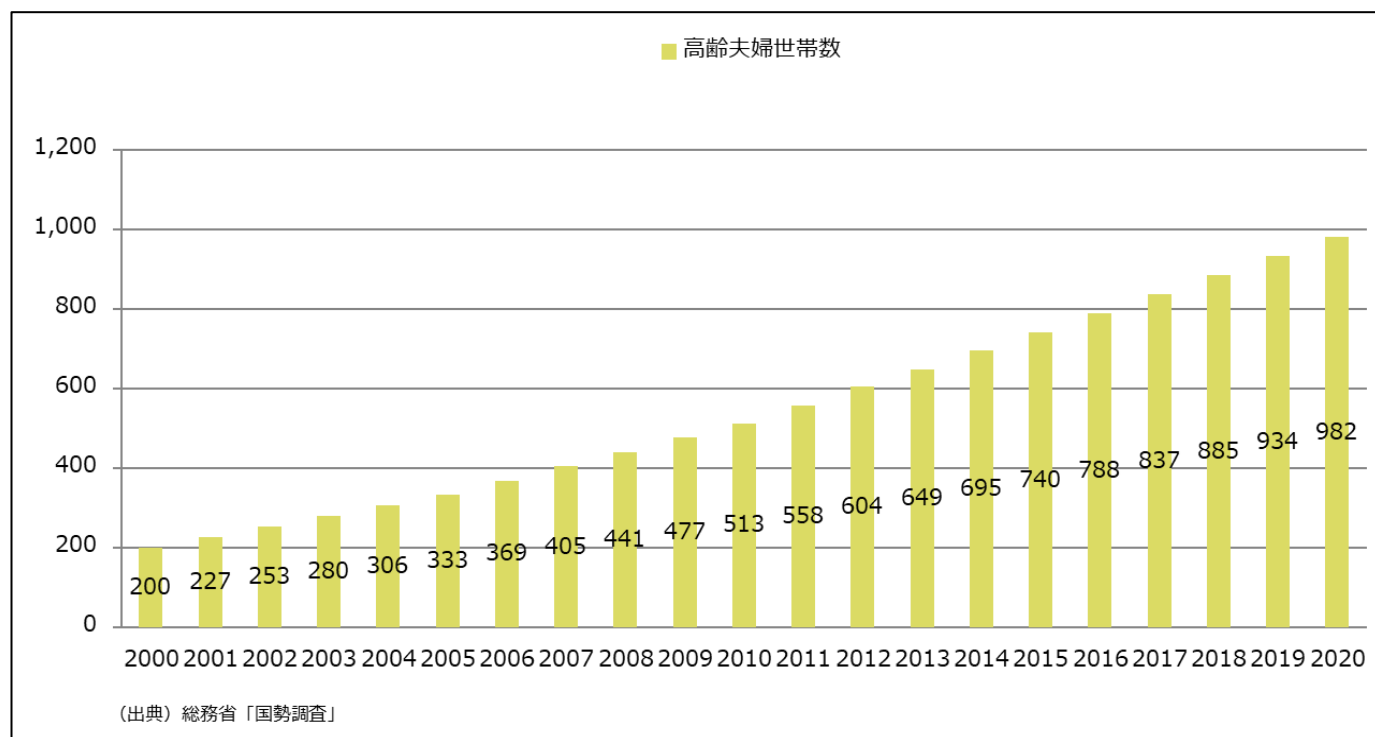
○ 高齢者独居世帯の割合

平成12年(2000年)から令和2年(2020年)の高齢独居世帯割合の推移は、全国が5.6%、県内が6.6%の増加に対して、吉見町は8%増加しています。



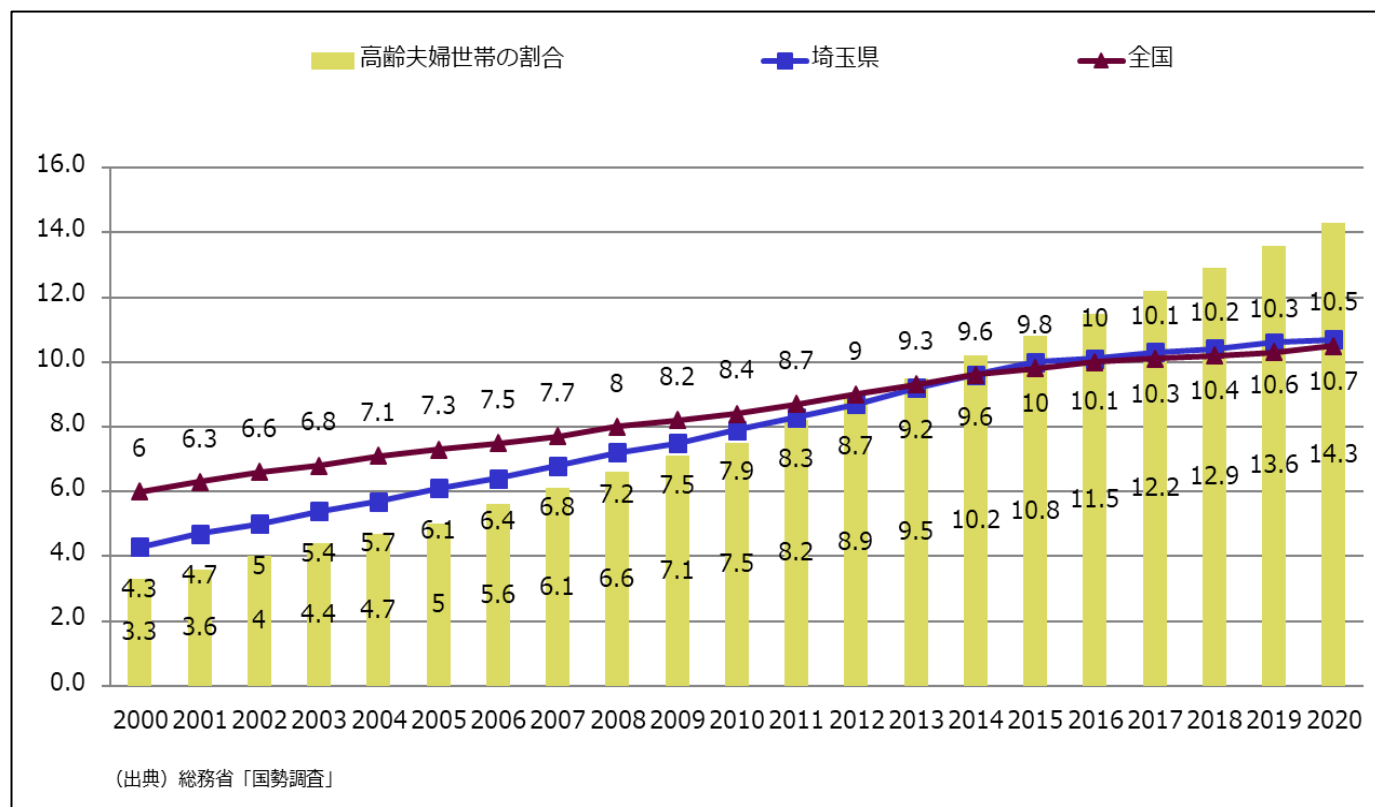
○ 高齢夫婦世帯数

平成12年(2000年)時点での当町の高齢夫婦世帯数は200世帯でしたが、令和2年(2020年)時点で982世帯となり、782世帯増加しています。



○ 高齢者夫婦世帯の割合

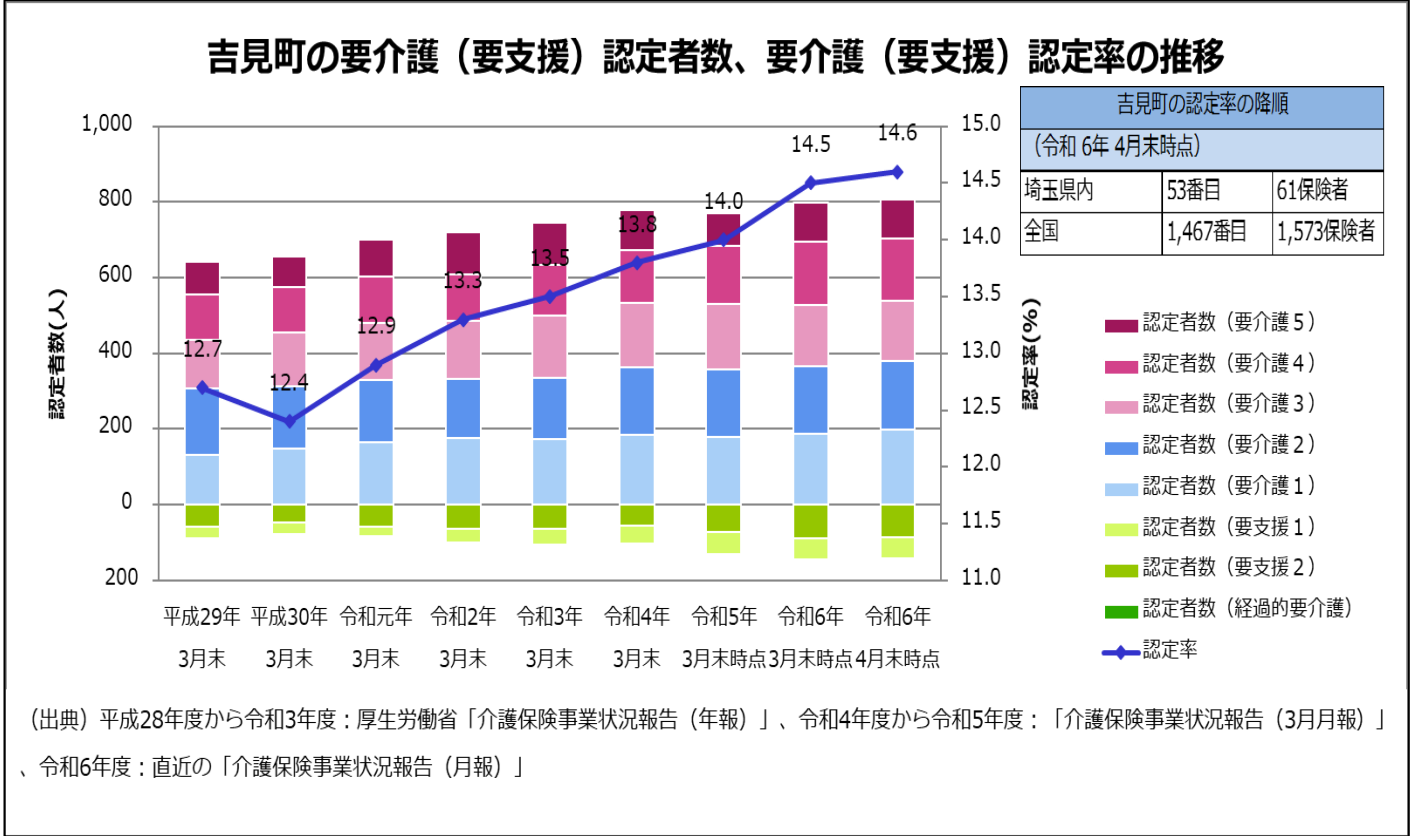
平成12年(2000年)から令和2年(2020年)の高齢者夫婦世帯割合の推移は、全国が4.5%、県内が6.4%の増加に対して、吉見町は11%増加しています。



2 要支援・要介護認定

(1) 認定者数の推移

吉見町の認定率は減少傾向にありましたが、平成30年3月末以降上昇傾向となり、令和6年4月末時点の吉見町の要介護認定率は14.6%で、県内53番目(降順)の数値になっています。

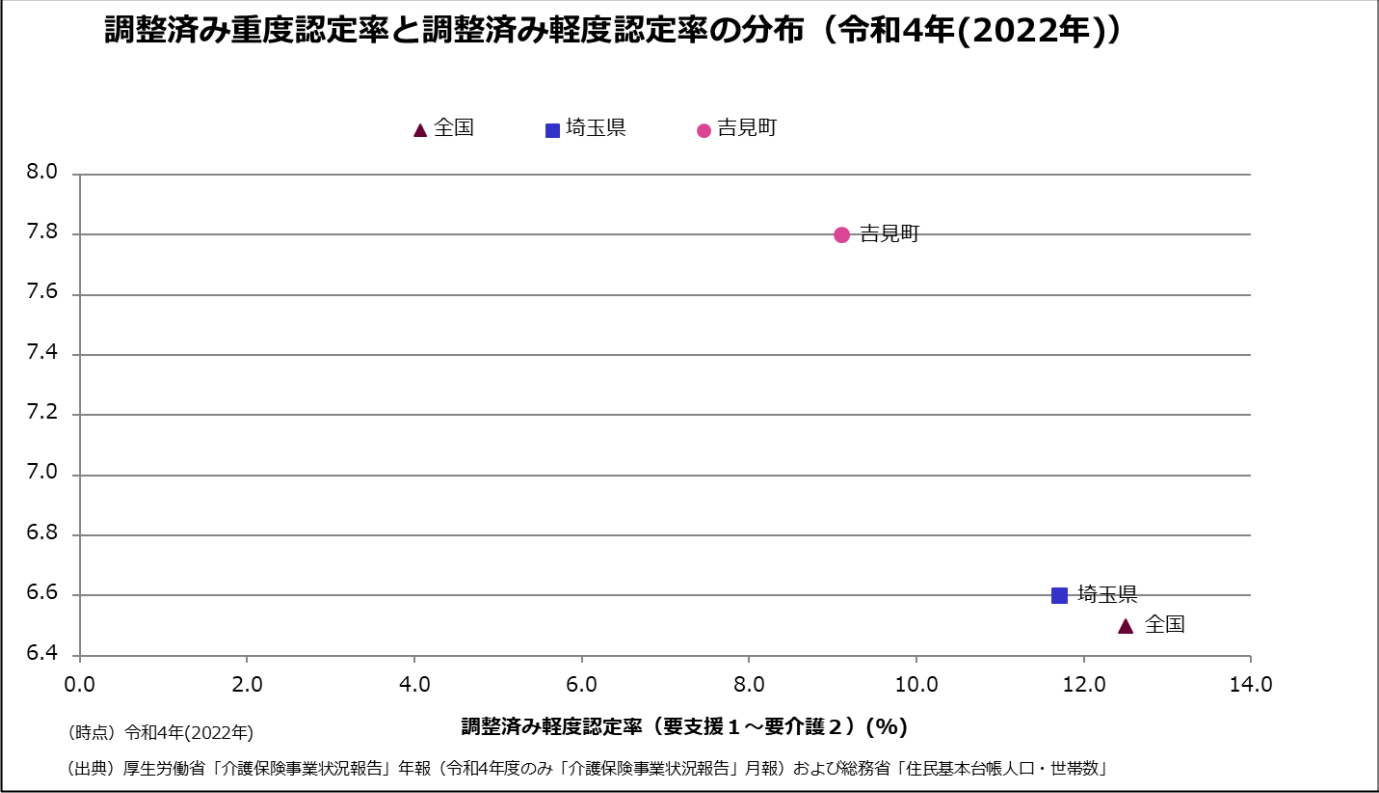


	平成29年 3月末	平成30年 3月末	令和元年 3月末	令和2年 3月末	令和3年 3月末	令和4年 3月末	令和5年 3月末時点	令和6年 3月末時点	令和6年 4月末時点
認定者数 (人)	731	734	784	822	849	882	901	943	947
認定者数 (要支援1) (人)	31	30	27	36	41	47	58	56	56
認定者数 (要支援2) (人)	57	48	57	65	64	56	72	88	85
認定者数 (経過的要介護) (人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認定者数 (要介護1) (人)	132	148	166	177	172	185	179	188	198
認定者数 (要介護2) (人)	174	164	164	155	164	177	179	178	183
認定者数 (要介護3) (人)	130	142	149	155	163	171	172	161	159
認定者数 (要介護4) (人)	119	122	125	122	134	141	155	168	164
認定者数 (要介護5) (人)	88	80	96	112	111	105	86	104	102
認定率 (%)	12.7	12.4	12.9	13.3	13.5	13.8	14.0	14.5	14.6
認定率 (埼玉県) (%)	14.4	14.6	15.0	15.4	15.8	16.2	16.7	17.3	17.4
認定率 (全国) (%)	18.0	18.0	18.3	18.4	18.7	18.9	19.0	19.4	19.4

(出典) 平成28年度から令和3年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」、令和4年度から令和5年度：「介護保険事業状況報告（3月月報）」、令和6年度：直近の「介護保険事業状況報告（月報）」

(2) 調整済み認定率※の比較

吉見町の令和4年(2022年)時点での軽度認定率(要支援1、2)は9.1%、重度認定率(要介護3、4、5)は7.8%となっております。全国、県内平均と比較しますと、軽度認定率は低く、重度認定率は高い数値となっています。



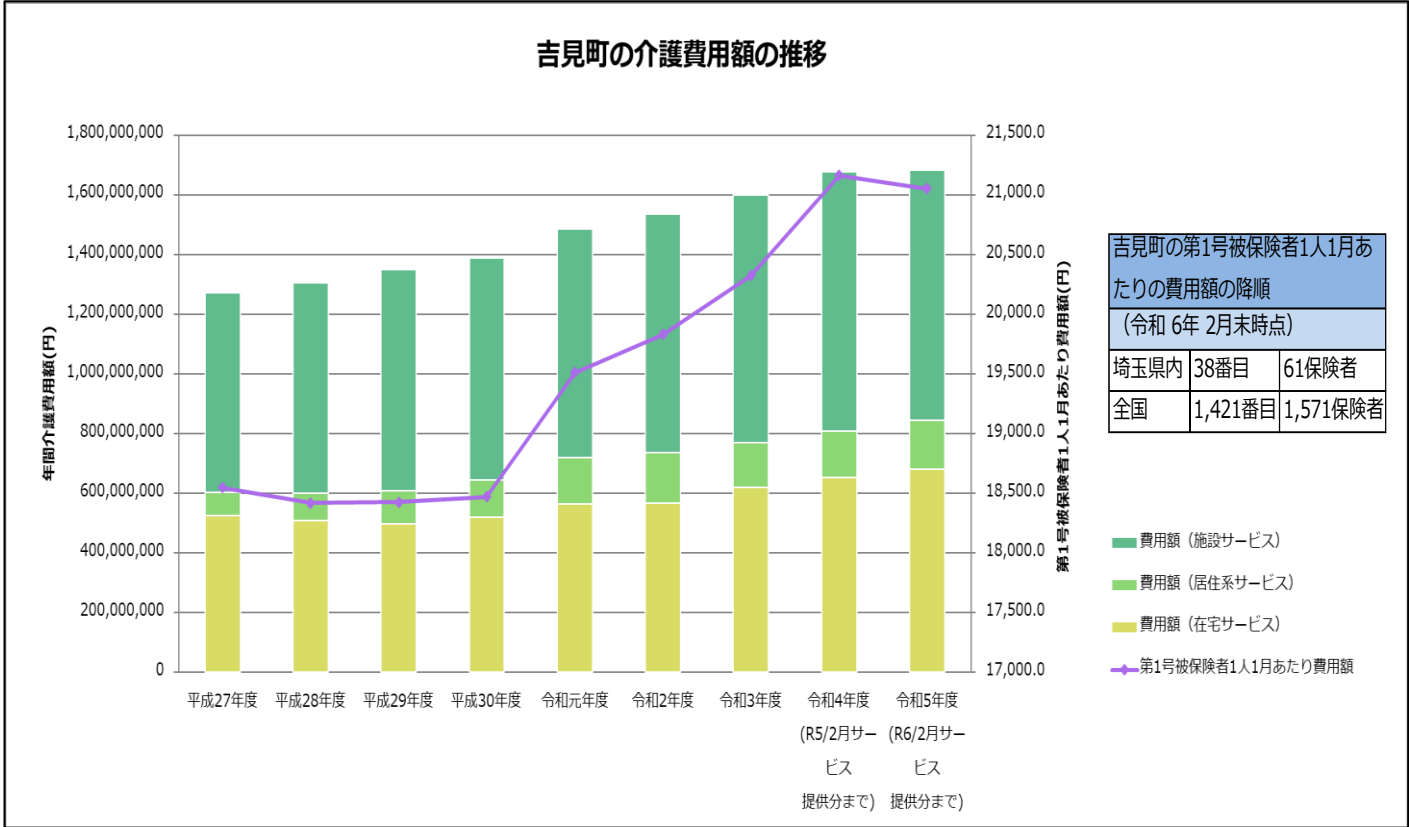
		吉見町	埼玉県	全国
調整済み重度認定率	(%)	7.8	6.6	6.5
調整済み軽度認定率	(%)	9.1	11.7	12.5

※調整済み認定率…異なる地域間で認定率を比較する際に性別・年齢の調整を行い同じ人口構成と仮定したときの認定率

3 介護保険給付費

(1) 介護費用額の推移

介護費用額は年々増加傾向にあります。令和元年度以降、第一号被保険者一人当たりの費用額が急増していることが伺えます。令和6年2月サービス提供分までの総費用額は16億8,342万4,657円、第一号被保険者1人1月あたりの費用額は約2万1,053円で、県内では38番目（降順）となっています。



		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (R5/2月サービス提供分まで)	令和5年度 (R6/2月サービス提供分まで)
費用額	(円)	1,272,426,407	1,306,045,270	1,349,397,830	1,388,664,943	1,486,152,260	1,536,352,251	1,598,234,693	1,676,084,998	1,683,424,657
	費用額（在宅サービス）(円)	525,611,315	508,418,888	498,588,047	518,909,988	563,057,371	567,420,271	620,613,427	652,891,101	680,246,264
	費用額（居住系サービス）(円)	77,719,650	91,664,646	108,971,186	126,194,756	156,504,280	168,301,919	148,171,615	154,944,039	163,102,811
	費用額（施設サービス）(円)	669,095,442	705,961,736	741,838,597	743,560,199	766,590,609	800,630,061	829,449,651	868,249,858	840,075,582
第1号被保険者1人1月あたり費用額	(円)	18,546.8	18,421.2	18,425.2	18,470.8	19,511.9	19,832.1	20,323.0	21,161.8	21,052.9
第1号被保険者1人1月あたり費用額（埼玉県）	(円)	17,881.2	18,072.4	18,566.2	19,090.5	19,834.3	20,354.6	21,099.3	21,708.0	22,706.5
第1号被保険者1人1月あたり費用額（全国）	(円)	22,926.6	22,966.8	23,238.3	23,498.7	24,105.9	24,567.0	25,136.9	25,476.6	26,231.5

（出典）【費用額】平成27年度から令和3年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」、令和4年度から令和5年度：「介護保険事業状況報告（月報）」の12か月累計（※補足給付は費用額に含まれていない）
【第1号被保険者1人あたり費用額】「介護保険事業状況報告（年報）」（または直近月までの月報累計）における費用額を「介護保険事業状況報告月報」における第1号被保険者数の各月累計で除して算出

(2) 介護度別のサービス受給率※

○ 在宅サービス(デイサービス、訪問介護等、ショートステイ等)

吉見町の受給率は令和5年(2023年)時点で6.7%となっており、全国、県内平均と比較するとかなり低い数値になっています。中でも、要支援1.2及び要介護1の受給率が全国、県内平均よりも低い数値になっています。

		吉見町	埼玉県	全国
要支援1	(%)	0.2	0.6	0.9
要支援2	(%)	0.4	0.9	1.4
要介護1	(%)	1.8	2.7	2.9
要介護2	(%)	2.0	2.1	2.4
要介護3	(%)	1.1	1.3	1.4
要介護4	(%)	0.8	0.8	1.0
要介護5	(%)	0.4	0.5	0.6
合計	(%)	6.7	8.9	10.5

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)

○ 居住系サービス(介護付有料老人ホーム、グループホーム等)

吉見町の受給率は令和5年(2023年)時点で0.9%となっており、全国、県内平均と比較するとやや低い数値になっています。

		吉見町	埼玉県	全国
要支援1	(%)	0.0	0.1	0.0
要支援2	(%)	0.0	0.0	0.0
要介護1	(%)	0.2	0.3	0.3
要介護2	(%)	0.2	0.3	0.3
要介護3	(%)	0.2	0.3	0.3
要介護4	(%)	0.2	0.3	0.2
要介護5	(%)	0.2	0.2	0.1
合計	(%)	0.9	1.5	1.4

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)

○ 施設サービス(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等)

吉見町の受給率は令和5年(2023年)時点で3.6%となっており、全国、県内平均と比較すると高い数値になっています。

		吉見町	埼玉県	全国
要支援1	(%)	0.0	0.0	0.0
要支援2	(%)	0.0	0.0	0.0
要介護1	(%)	0.1	0.1	0.1
要介護2	(%)	0.3	0.2	0.2
要介護3	(%)	1.1	0.7	0.7
要介護4	(%)	1.3	0.9	1.0
要介護5	(%)	0.8	0.6	0.7
合計	(%)	3.6	2.6	2.9

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)

※受給率・・・第1号被保険者のうちサービス受給者の割合

(3) サービス利用者割合※

吉見町の在宅・居住系サービス利用者の割合は令和5年(2023年)時点で67.9%となっており全国、県内平均と比較すると低い値になっています。これは、吉見町の施設サービス利用者の割合が全国、県内平均よりも高いことを示しています。

		吉見町	埼玉県	全国
要支援1	(%)	100.0	100.0	100.0
要支援2	(%)	100.0	100.0	100.0
要介護1	(%)	94.6	96.4	95.9
要介護2	(%)	88.2	91.7	92.2
要介護3	(%)	54.8	68.0	70.6
要介護4	(%)	43.0	55.0	54.1
要介護5	(%)	40.1	50.7	49.9
在宅・居住系サービス利用者割合(合計)	(%)	67.9	80.1	80.7

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

※サービス利用者割合・・・サービス受給者のうち利用しているサービスの種類の割合

4 吉見町の現状

(1) 人口の推移

県内での高齢化率は、令和2年(2020年)10月時点で13番目ですが、令和7年(2025年)で10番目、令和22年(2040年)で8番目と推計されており、年々上昇し続ける傾向にあることが推計されています。

高齢者世帯状況における平成12年(2000年)から令和2年(2020年)での推移では、高齢者を含む世帯割合及び高齢者独居世帯割合、高齢者夫婦世帯割合の増加率が県内平均を上回っています。今後、介護者の不在や老老介護世帯の増加が見込まれるため、医療、介護等の連携体制や支援体制の強化が必要です。

(2) 要支援・要介護認定

当町の認定率は県内で53番目(降順)の数値(令和6年4月末時点)になっています。これは、以前から地域包括支援センターを中心に介護予防事業を重点的に実施しており、その効果がこのように表れています。

しかし、今後も高齢化率の増加に伴い、認定者数が増加すると推測されることから、介護予防事業の継続と充実が必要です。

(3) 介護保険給付費

当町の介護保険給付費は、年々増加傾向にあります。令和4年度(令和5年2月サービス提供分)と令和5年度(令和6年2月サービス提供分)の第一号被保険者一人一月あたりの費用額を比較すると、当町では21,162円から21,053円の109円の減少となっており、県では21,708円から22,707円の999円の増加、全国では25,477円から26,232円の755円の増加となっています。

令和5年(2023年)時点の利用者割合は、在宅・居住系サービスが約67.9%、施設系サービスが約32.1%となっています。

今後も給付費増加の傾向は続く可能性があるため、介護予防事業による重度化防止はもちろん、在宅支援の充実を図る必要があります。

(4) その他

吉見町の介護保険料は、世帯や本人の所得等の状況に応じて段階分けされています。

第9期介護保険事業計画より、介護保険料の標準月額額は5,700円となっていますが、(1)の人口の推移、(2)の要支援・要介護認定及び(3)の介護保険給付費のとおり、高齢化率や要介護(支援)認定率の上昇、またこれに伴い介護給付費が増加すると、介護保険料が今後増加すると推測されます。介護保険料は主に3年間で見込まれる介護費用額等と65歳以上の人数で算出しますので、介護サービス利用量が増加する見込みがあると、介護保険料を高く設定せざるをえない仕組みになっています。高齢化の進行を抑制することは困難ですが、重度化防止に努めることで、一定程度介護保険料の上昇を抑制することは可能です。皆様に「介護予防の大切さ」を認識していただくことが重要でありますので、介護予防についての情報発信などを、今後も継続して行ってまいります。